

幼児音体フェスティバル・沖縄大会 楽しんでできました～♡ 平成28年11月8日(火)発行



凛々しい姿のばら組・ゆり組さん、出場23回目の歴史を飾りました。

11月3日(木) ゆり組・ばら組の出場する「幼児音体フェスティバル」が宜野湾体育館で開催され参加してきました。北は名護市・南は那覇市から6団体が参加しました。
 ゆり組は初めての大舞台、大きな会場に戸惑いもありましたが、リズムも正確に打てていると評価されました♪
 ばら組は昨年に続き二度目の出場、BGM無しの創作太鼓掛け声も元気よく、パチさばきも良く、手首やひじの余分な力が抜けていた、又伝統芸能は見事で感動しましたと90歳を迎えた島山会長からも絶賛されました。
 また、茂木評議員からは、ゆり組は大人でも難しいリズムをパフォーマンスを交えながらしっかり表現できました。ばら組はまっすぐ腕をふりあげ、まっすぐ打ち込む基本姿勢が出来ていて全員息が合って気持ち良い、棒術はカッコ良かった、獅子も前と後ろの呼吸が合っていた、二頭の獅子の動きが合っているのが凄いと評価していただきました。
 堂々とした子ども達は他園の5歳児にも負けない位でした今年このフェスに参加して23年目を迎えました、来年も更に成長した姿が披露できるものだと思います。
 ゆり組・ばら組さんお疲れ様でした～。



♪パバパバ、パバパバ、パイナップル～♪
 基本姿勢の股割もカッコ良いです。(ゆり組)



みんな頑張ったね、おつかれ～イエ～イ!



ドキドキ皆の緊張が伝わってくる～! (ばら組)



しっかり教えながら呼吸を合わせましたね



保護者の皆様も朝早くから、ありがとうございました。



みんな～、ありがとうね♡ 上手だったよ!

